令和2年度用 中学校英語 移行措置の要点

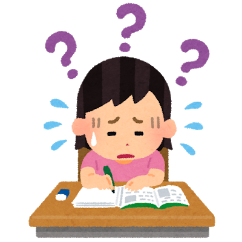
**1. 趣旨**

　　令和3年度から実施される新学習指導要領では，現行の指導要領では示されていない言語材料が新しく加えられています。これにより，令和2年度の中学1・2年生は，令和3年度で新教科書に移行したときに，言語材料の学年配当によっては，未習のまま学年が上がってしまう可能性があります。

**【例】**令和3年度の新教科書で「現在完了進行形」が2年生に配当されている場合

令和**3**年度　中学3年生

令和**2**年度　中学2年生



「現在完了進行形」が

扱われていない

現行の教科書で学習

「現在完了進行形」は新教科書では2年生での配当のため，どこかで指導しないと

未習状態で卒業することになる

ので「現在

**進級**

このように，特定の言語材料が未習のまま進級し，学習する機会のないまま卒業してしまうことがないよう，令和2年度の中学1・2年生用の移行措置のための教材*Bridge*が文部科学省より発行されました。

　本資料は，令和2年度に*NEW HORIZON English Course*（以下，*NEW HORIZON*）を使用されており，令和3年度から*SUNSHINE ENGLISH COURSE*（以下，新*SUNSHINE*）を使用する中学校1・2年生用の移行措置についての解説資料です。

**●移行措置が必要な生徒**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **令和2年度**  （旧課程） | **令和3年度**  （新課程） |
| **3年生** | 移行措置の必要なし | **移行措置の必要あり** |
| **2年生** | **移行措置の必要あり** | **移行措置の必要あり**  進級 |
| **1年生** | **移行措置の必要あり** | 移行措置の必要なし  進級 |

**2.****新学習指導要領で加わった事項**※例文は学習指導要領解説に例示されたもの

**●感嘆文**（基本的なもの）

　（例）How interesting!　/　What a big tree!

**●主語**＋**動詞**＋**間接目的語**＋**that節**［**wh-節**］

　（例）I’ll show you that this is not true.　/　Can I tell her where you live?

**●主語**＋**動詞**＋**目的語**＋**補語**（**原形不定詞**）

　（例）Will you let me try?　/　I helped my father wash the car.

**●主語**＋**be動詞**＋**形容詞**＋**that節**

　（例）I’m sure that you like it.

**●現在完了進行形**

　（例）It has been raining since this morning.

**●仮定法**（基本的なもの）

　（例）If I were you, I would ask my best friend to help me.　/

I wish I knew my cat’s feelings.

**3.　新事項の指導計画例**※英文は新教科書に掲載されているもの　

上記「2. 新学習指導要領で加わった事項」で示した事項について，措置の例を示しました。

**●感嘆文**（基本的なもの）

**【令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）への措置】**

・Howを使った感嘆文は，新*SUNSHINE*の2年で出るので，令和3年度に扱う。

　 ☐ How terrible!（2年PROGRAM 2 Think 3）

・Whatを使った感嘆文は，*NEW HORIZON*の1年で出るので，措置の必要はない。

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・Howを使った感嘆文は，*NEW HORIZON*および新*SUNSHINE*の3年の教科書には出ていない。よって，令和3年度の新学期などに新*SUNSHINE* 2*年*のPROGRAM 2 Think 3を参考にして行うか，文科省教材*Bridge*を使って措置する。

・Whatを使った感嘆文は，*NEW HORIZON*の1年で出るので，措置の必要はない。

**●主語**＋**動詞**＋**間接目的語**＋**that節**［**wh-節**］

・新*SUNSHINE*の3年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ He told me that it had a red bell. （3年PROGRAM 2 Scenes 3）

☐ Can you tell me where she is? （3年PROGRAM 2 Scenes 2）

**●主語**＋**動詞**＋**目的語**＋**補語**（**原形不定詞**）

・新*SUNSHINE*の3年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ Hot milk makes you sleep well. （3年PROGRAM 3 Scenes 3）

**●主語**＋**be動詞**＋**形容詞**＋**that節**

・新*SUNSHINE*の3年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ I’m afraid that it will rain. （3年PROGRAM 1 Scenes 3）

**●現在完了進行形**

**【令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*の2年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ We’ve been waiting for half an hour. （2年PROGRAM 8 Scenes 2）

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では，「現在完了形（継続・経験・完了）」，「現在完了進行形」ともに2年生に配当されている。そのため，令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）の生徒は，この2単元を措置する必要がある。

・「現在完了形（継続・経験・完了）」の措置は，現行版*NEW HORIZON* 3年のUnit 2，3，まとめと練習①を参考にして行うと効率がよい。扱う時期としては，令和2年度に2年生の全単元の学習を終えたあとにUnit 8として扱うか，令和3年度にPROGRAM 0として扱うことが考えられる。

・「現在完了進行形」は，新*SUNSHINE*の3年で出るので，令和3年度に扱えばよい。または，文科省教材*Bridge*を使って措置する。

☐ I’ve been waiting for that word. （3年PROGRAM 1 Think 1）

**●仮定法**（基本的なもの）

・新*SUNSHINE*の3年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ If I were you, I would ask someone to help. （3年PROGRAM 7 Scenes 1）

☐ If I had some snacks, I would feel better. （3年PROGRAM 7 Scenes 2）

☐ I wish I had a camera with me. （3年PROGRAM 7 Scenes 3）

**4.　新事項以外で措置の必要なもの**※英文は新教科書に掲載されているもの　

**●be動詞の過去形**

**【令和２年度１年生（＝令和3年度２年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では1年生に配当されているので，令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）の生徒は措置する必要がある。新*SUNSHINE* 1年のPROGRAM 10を参考にするか，現行版*NEW HORIZON* 2年のUnit 1を参考にして行うと効率がよい。扱う時期としては，令和3年度にPROGRAM 0として扱うことが考えられる。

**●Why ～? の文**

**【令和２年度1年生（＝令和３年度２年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では1年生に配当されているので，令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）の生徒は措置する必要がある。新SUNSHINE の2年PROGRAM 2のInteractでbecauseを含んだ文が出るので，併せてwhyについても扱う。

　　□ I think cats are good pets because we don’t have to walk them. (２年PROGRAM 2 Interact)

**●There is[are] ~.の文**

**【令和２年度１年生（＝令和３年度２年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では1年生に配当されているので，令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）の生徒は措置する必要がある。〈There is ~.〉の文は，新*SUNSHINE*の2年PROGRAM 2のScenes 2で出るので令和3年度に扱えばよい。複数の文についてもそこで併せて指導する。

☐ There’s some garbage here.（2年PROGRAM 2 Scenes 2）

**●過去進行形**

**【令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では，「過去進行形」は1年生に配当されているので，令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）の生徒は措置する必要がある。新*SUNSHINE*の2年PROGRAM 1のScenes 3で接続詞whenを学習する際，英語のしくみを参照させるなどして扱う。

☐ When I got home, my sister was reading *manga.*

（＝My sister was reading *manga* when I got home.）（2年PROGRAM 1 英語のしくみ）

**●原因を表す不定詞の副詞的用法 (be glad to ~ など)**

**【令和2年度1年生（＝令和３年度２年生），令和２年度２年生（＝令和３年度３年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では，原因を表す不定詞の副詞的用法 (be glad to ~など) は表現として扱っている。

☐ I was so glad to see that.（2年PROGRAM 5　Think 3）

☐ I’m happy to tell you that I’ve come back from the U.S.（3年Our Project 7）

　また，３年PROGRAM 1では〈感情を表す形容詞+ that +主語+動詞〉が配当されているので，そこで併せて指導することもできる。

**●主語＋動詞＋how to ~**

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では，〈how to ~〉は2年生に配当されているので，令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）の生徒は措置する必要がある。しかし，新*SUNSHINE*の3年で出る〈how to ~〉の文はおもに間接目的語を伴っている。〈主語＋動詞＋how to ~〉の文を扱う場合，新*SUNSHINE* 2年のPROGRAM 5を参考にするか，現行版*NEW HORIZON* 3年のUnit 4を参考にし，令和3年度の4月などに措置するとよい。

**●受け身**

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では，「受け身」は2年生に配当されているので，令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）の生徒は措置する必要がある。新*SUNSHINE* 2年のPROGRAM 6を参考にするか，現行版*NEW HORIZON* 3年生のUnit 1を参考にして行うと効率がよい。扱う時期としては，令和3年度の４月などに措置することが考えられる。また，新*SUNSHINE* 3年のPROGRAM 1のThink 3（by ~ を伴わない文），Steps 1（by ~ を伴う文）に「受け身」を含んだ文が出るので，そこで扱ってもよい。

□ Hot lunches from home are delivered to schools or workplaces without fail.（３年 PROGRAM 1 Think 3）

□ … because everything is written by professional journalists. （３年 Steps 1）

**●現在完了形（継続・経験・完了）**

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・上記「3. 新事項の指導計画例」の「現在完了進行形」の項を参照。